

## 今月のテーマは... 「断捨離」

会社員時代に着ていた洋服がクローゼットの大半を占めています。いつか着れるかも…と思つていましたが、サイズが合わなくなつていて、やつと捨てる決心がつきました。それらの洋服を手にとるたびに思い出がよみがえるとともに「こんなに細くて、かわいいの着てたんだ!!」と思い、なかなか片付けが進みません。もう少し涼しくなつてから再開しようかな。

八戸市 W・Sさん



「断捨離」は終わりのない私のテーマのようです。断捨離熱は年中あり、大きなものから小さな身近なものまで、何かいつも片付け、使い切り、コンパクトにしています。私たちの生活環境にこれほどたくさんの物が必要なのかと痛感するこの頃です。本当に必要なものって何???

七戸町 月見草さん

無理に減らす、捨てるのではなく自然に減らす。メルカリ、ヤフオク、フリマを活用して売れたら減る。売れなくとも、出品している間に必要な物だと(売り物だと保管しておくため)自覚するので中古ショップに持ち込む。捨てるごとなく手離せます。コープのフリマも復活してほしいです。

むつ市 Y・Kさん

物は中々捨てられませんが整理するたびに思うことは捨てられる時期があるということです。1年前に捨てられない物が2年目にはぱッと処分できたりします。無理な断捨離ができない私にとつて整理するといふことが大事な気がします。心の整理がついた時に処分しています。

弘前市 M・Y断捨離さん

ずーっと断捨離したいと思いつつできていません。まずは着ない、着れない衣服から始めたいです。1枚購入したら1枚処分したいですね。

青森市 ふらわーさん

思い出のもの：高価なものは、なかなか捨てられない為、まような物はいち時ダンボールに保存。体力、気力のあるうちに整理しないと!!親の遺品処分した時、お金をかけて時間もかけて大変な思いをしました。

むつ市 M・Aさん

断捨離はここ何年間メディアでとりあげられてきましたね。単に物をするということではなく、自分のくらしが快てきになるということ、そして仏教とのかわり言葉のようです。各自が各自に物はいち時ダンボールに保存。体力、気力のあるうちに整理しないと!!親の遺品処分した時、お金をかけて時間もかけて大変な思いをしました。

むつ市 E・Mさん

普段なかなか物を捨てられないのに、一旦「断捨離」スイッチが入ると、処分しすぎて後悔することも…。何事もほどほどが良いようです(笑)

三沢市 M・Tさん

断捨離、「捨てる」ではなく『手離す』と考えるとテレビでも見ました。物が増える一方の我が家にとっては永遠のテーマ。今年こそは!と毎年思っています。

大間町 A・Tさん

我が家も、両方の実家も物があふれてます。気合を入れて断捨離したいです。

八戸市 H・Tさん

何回か引越しの度にダンボールの箱も使うもの以外はそのままにしていましたが考えて開けて見て「これもあつたんだ」とて思い出しながらこの機会にと思って捨てたりしました。この年になると使うもの使わないものがはつきりして、無ければ無くともなんとかなつているなつて思つてました。(笑)

弘前市 K・Kさん

断捨離というかは定かではないけど、息子が東京から引き上げることになり、息子の部屋に取りあえず置いておいた物の片付けに悪戦苦闘しながら、今までやろうと思ひながら手を付けていたかつた私たちの、もう着ることのないであろう洋服などをたくさん処分しました。少しあ寂しいけどスッキリしました。もつと早くやれば良かったな。

12月号のテーマは  
**「冬、我が家の定番料理**です。

冬になると温かいものが食べたくなります。そこで、今回は、皆様のご家庭の冬の定番お料理を募集いたします。頻繁に作るものから、回数は少ないけれど必ず食べるものなど、それにまつわるエピソードがあればぜひ教えてください。

氏名(よみがな)・組合員番号・掲載時のお名前を明記の上、ご応募ください。〆切は10月20日(消印有効)です。ご投稿お待ちしております。

\*今回の「組合員の交流コーナー」は、皆さんからの投稿「はばたき」レポーターさんのご協力で、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございます。

宛先 おハガキの場合、〒038-100-12 青森市柳川二丁目4-22  
コーポあおもり本部 広報担当宛て Eメールの場合、habata\_ki@coopaoomori.com  
までお寄せください。パズルの応募と一緒に投稿もお待ちしておりますので、よろしくお願いします。



はばたき宛て  
メールフォーム  
こちらからも  
投稿できます。